

# 【国営かんがい排水事業】

## みかわ 美河地区



### 地域の概況

本地区は、北海道日高郡新ひだか町に位置し、二級河川三石川及び二級河川ケリマイ川流域に拓けた農業地帯です。

地域農業は、かんがい用水を活用して、水稻、牧草、アスパラガス等の野菜類、デルフィニウム等の花きを生産しており、農業算出額のうち肉用牛、花きが約9割を占めている地域です。

また、生産された肉用牛は東京の芝浦食肉市場へ、花きは東京や大阪などの道外へ出荷しています。

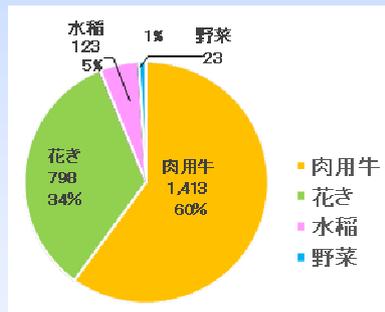


水稻(トキノノル)



花き(デルフィニウム)

【新ひだか町(旧三石町)の農業産出額(百万円)】



資料：JAみついし販売高（H29）



野菜(アスパラガス)



肉牛(みつい牛)

### 地区の現状と課題

地区内の農業用水は、国営三石土地改良事業（昭和46年度～平成4年度）等で造成された用水施設により配水されているが、近年の営農状況の変化に伴い水需要が変化しているとともに、河川流況に応じた取水管理のため、用水管理に多大な費用と労力を要している。

また、貯水池においては地下水位の上昇に伴う洪水吐の傾倒等が生じているほか、頭首工においては経年的な劣化によりコンクリート構造物の摩耗等が発生し、施設の維持管理に多大な費用と労力を要している。さらに、三石ダム管理棟は必要な耐震性を有していないことから、大規模地震により損壊した場合、地域に甚大な被害を及ぼすおそれがある。

	4月	5月	6月	7月	8月
地域の水稲栽培技術に沿ったかんがい期間					
	苗代期	代播期	普通期(1)	深水期	普通期(2)
かんがい期間の見直しによる前倒し					
前倒し(4/15~)	水田(5/1~8/29)				
前倒し(4/15~)	水田畑利用・畑(5/1~8/29)				

かんがい期間の変更が必要



三石ダム洪水吐の傾倒

## 事業の目的

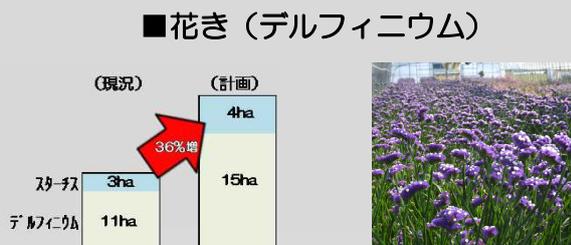
本事業では、水需要の変化に伴う用水管理の合理化等を踏まえた貯水池及び頭首工の整備と三石ダムの管理棟の耐震化対策を一体的に行うことにより、農業用水の安定供給と維持管理の軽減を図り、農業生産性の向上及び農業経営の安定に資するものである。

## 事業の概要

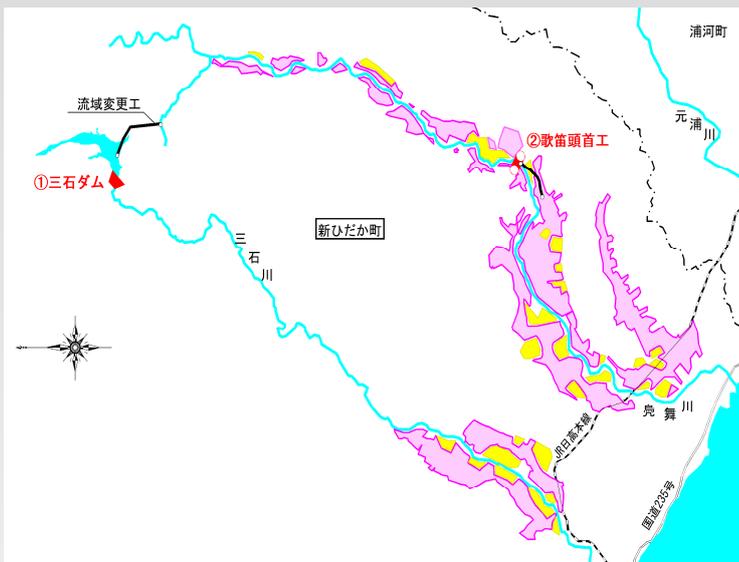
受益面積 : 1,230ha  
関係市町村 : 新ひだか町  
主要工事計画 : ダム 1箇所  
                  頭首工 1箇所  
主要作物 : 水稲、牧草、花き（デルフィニウム、スターチス）  
                  野菜類（アスパラガス）

## 事業計画概要

### ◇営農の変化に伴い水需要が変化



### ◇用水施設の整備



#### ①三石ダム

- ・傾倒した洪水吐の改修
- ・管理棟の耐震対策
- ・機器類の経年劣化に伴う更新整備



#### ②歌笛頭首工

- ・摩耗したエプロン部の補修
- ・機器類の経年劣化に伴う更新整備



本事業により農業用水の安定供給と維持管理の軽減を行い、  
農業生産性の向上及び農業経営の安定を図る